

ドッチビー(ディスクドッチ)

概要 ドッチボールのルールが基本で、ボールの代わりに布製のディスクを投げ合う。



対象				場所				時期			
小学生以上				体育館（2面）				通年			
期待される活動の効果											
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	○		○	○				◎	○		
活動人数 及び 時間						準備物					
<input type="checkbox"/> 30人程度 <input type="checkbox"/> 1ゲーム10分程度						【青年の家で準備できる用具等】 <input type="checkbox"/> ソフトディスク <input type="checkbox"/> コート（バレー用、2面） <input type="checkbox"/> 得点版 <input type="checkbox"/> ホイッスル <input type="checkbox"/> ストップウォッチ （団体に準備するものではありません）					

【競技方法】

- ①コートを決め、内外野に分かれる。
 - ②ジャンケンで先攻を決める。
 - ③ホイッスルの合図でディスクを投げゲーム開始。
 - ④時間内でディスクを投げ合い、相手に当てる。
- ※時間になった時点で 内野に残っている人数で勝敗を決める。
- ※時間内であっても、内野が1人もいなくなったら負けとなる。

【その他のルール及び留意点】

- 投げる方法は、脇より下からのサイドスローに限定する。
- ディスクをキャッチしたプレーヤーは、5秒以内に投げる。
- 当てられた内野は、ディスクに触れず速やかに外野に出る。
- 外野が当てたら直ちに内野に入る。10秒を経過した場合、入る権利を失う。外野が1人もいなくなる場合は、他の人が外野に出るまで残しておく。
- 最初外野に出た人は、相手に当てなくても1回だけ内野に入ることができる。

【活動のオススメポイント】

- 柔らかい素材でできているので、ボールと違い当たっても痛くない。突き指などの心配もないので小さな子供も安心して遊ぶことができる。
- 人が多い所でも安全に遊ぶことができる。

